



発行 緒川地区コミュニティ  
推進協議会 ☎83-3006

編集 総務・広報部  
機関紙編集委員会

発行日 2026年10月1日  
第220号



今年も8月になり盆踊りの季節になりました。本来盆踊りとは、お盆の時期に帰ってきたご先祖様の霊を慰め、もてなし、そして再びあの世へと送り出すための日本の伝統的な行事です。盆踊りの本来の意味を知らない人も多いのかもしれませんが、意味や由来を知って理解を深めておくことで、盆踊りの楽しみ方が変わり、引き継いでいくべき文化だと自覚していただければ幸いです。

緒川地区においても少子高齢化の影響もあり、毎年一夜限りの開催になっておりますが、ご先祖様を迎える意味をこめて踊ってみてください。初めて踊る方は難しく感じるかもしれませんが、見よう見まねで大丈夫です。



ぜひその場の楽しい雰囲気身を任せて、踊ってみてください。コミュニティでは、多くの方が関心をもって参加いただける企画を発信してまいります。

引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

文化部副部長 林直人



## 令和8年度 盆踊り大会 収支報告

### 収入の部

|            |                 |
|------------|-----------------|
| 協賛金        | 552,000円        |
| バザー売り上げ    | 6,300円          |
| コミュニティ助成   | 12,887円         |
| <b>合 計</b> | <b>571,187円</b> |

### 支出の部

|                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 練習費               | 8,911円          |
| (講習会お茶・新曲音源代)     |                 |
| 会場設営・取壊し          | 96,800円         |
| (電気配線代・スピーカー設置代等) |                 |
| 運営費               | 59,456円         |
| (お茶代・アイスクリーム代等)   |                 |
| 景品費               | 283,295円        |
| (抽選会・アトラクション景品代等) |                 |
| 盆踊り用品費            | 17,910円         |
| 櫓部材費              | 14,784円         |
| 各団体へ助成            | 60,000円         |
| 郵送費及び手数料          | 19,570円         |
| 雑費                | 10,461円         |
| <b>合 計</b>        | <b>571,187円</b> |

レッツBONダンス!!  
「あー楽しかった。」  
このひと言に尽きます。  
初めて婦人会として参加して、  
どうなるかと思いましたが、やるなら楽しく!!がモットーなので、何をやるか考えているうちにウキウキモード。踊りが完成し、練習しているうちにアゲアゲモード。

当日、保存会のお姉さんたちのチームワークにも拍手です。あつという間に浴衣を着せてくれて、とっても良くしてくれて、大大感謝です。途中雨で中断もありましたが、「もう一回踊りたい。」



そんな気持ちになりました。  
踊りきった達成感はんぱなかつたです。最初のひと言に戻ります。  
「あー楽しかった!!」  
婦人会会長 間瀬梨紗子





北都中学校3年 深江卯夏・高橋蔵之介

地域とつながるボランティア活動 私たちは盆踊りのボランティアを通して、地域の行事には大きな意味があることを学びました。盆踊りは地域の人たちが集まり、年齢に関係なく交流することができ、大切な場だと感じました。

また、今まで当たり前のよう  
に楽しんでいた盆踊りも、開催す  
るために準備や運営をしてくださ  
る方々の仕事があつて成り立つて  
いることに気付きました。

今回、実際にボランティアと  
して参加することで行事を支える  
側の大変さを知ることができまし  
た。同時に、自分も地域の一員と  
して行事の運営に関わり、地域の  
人たちのために貢献できたことを  
うれしく思います。この経験を活  
かし、これからも地域とのつな  
がりを大切にしていきたいです。



## ウォーキング大会

6月6日(土)に恒例のウォーキング大会が開かれました。当日は曇り空で暑さも和らぎ、絶好のウォーキング日和となりました。

開式後、健康運動指導士の檜垣由梨子先生の指導で準備運動を行い、怪我のないよう入念に体をほぐしました。その後、スポーツ推進委員の先導のもと、参加者は緒川地区内の約5キロのコースを出発。心地よい風を感じながら、予定通り約1時間で全員が無事にコースを完歩しました。

ゴール後もホールでクールダウンを行い、日頃の運動や健康維持の大切さを再確認する充実した機会となりました。

体育部副部長 神谷 秀人



### 行事予定

- |            |           |
|------------|-----------|
| ◆モルック大会    | 10/18 (日) |
| ◆コミュニティまつり | 11/ 1 (日) |
| ◆寄せ植え講座    | 12/12 (土) |
| ◆カローリング大会  | 12/19 (土) |

### コミュニティ会費のお礼

令和8年度コミュニティ会費のお願いをしましたところ、皆様の温かいご理解とご協力により、次の通りの実績をあげることができました。紙面をお借りして厚くお礼申しあげます。

総額 991,500円

# おがわっ子広場

## エンジョイクラブで 学んだ盆踊り

5年 長尾 祥平

ぼくは4年生のときからエンジョイクラブに登録しています。入った理由は、楽しそうだったことと、緒川の地域の方がいろいろ教えてくれるということを知ったからです。エンジョイクラブで活動すると、緒川の地域の方と知り合いになれるので、とても楽しいです。



エンジョイクラブの講師の人が学校の先生でなく地域の方ということか

ら、緒川の人たちが地域を大事にし、歴史をつないでいこうという気持ちが伝わりました。

今年はいくまで、サッカーと卓球、盆踊りの講座がありました。どれも楽しく、時間があつという間に過ぎました。こんな楽しい時間を過ごせるのも、緒川だからだと思うと、緒川でよかったなと感じました。

7月1日に、エンジョイクラブで盆踊りの講座がありました。昨年度のこの講座で、ぼくははじめて盆踊りの踊り方を学びました。とてもわかりやすく教えてもらいました。今年もエンジョイクラブで練習して覚えたので、今度の緒川のお祭りに行つて踊りたいと思っています。講師の人中には、5年生の米作りのときに来てくださいました方もいました。

ぼくは、緒川の地域が大好きです。緒川は他の地域にはない、特別なものがあり、みんなが気持ちよくいられる場所だと感じています。これからも緒川を好きでいたいのです。

## 9月1日は「防災の日」

防災の日の由来をご存じですか。大正12年9月1日に甚大な被害を出した「関東大震災」が起きた日であること、9月は台風など自然災害が多い時期であることが主な理由です。

この時期に各地域で防災訓練が行われるのは、災害への意識を深め、心構えを持ち、備えを確認するためです。皆さんは、この日、どのように過ごしましたか。7月の熊本地震、8月の千葉豪雨など、最近では自然災害が多発しています。各地での災害被害を見聞きしたとき、自らの備えは十分だろうかと思えます。しかし、時間がたてばたつほどつい忘れがちになります。

備えに関しても日々新しい知識やグッズ等が更新されています。買い物のついでに、防災コーナーに立ち寄ってみるのもいいですね。いざという時のために意識をもち行動するようにながめましょう。



## 編集後記

あと一週間で夏休み。本格的な暑さがやってきて登下校の子どものたちの日傘姿を目にするようになったと思つたら、あつという間に災害級の暑さ。外を歩く人の姿を見かけることもなくなりました。少し前は虫取り網を持った子どもたちの

「この木にセミが  
いっぱいいるんだよ。」  
「アブラゼミ？ミンミンゼミ？」



と賑やかな声に、夏休みを感じることも、パワーをもらっていました。が、なんだか近ごろは夏休みを忘れてしまひそうです。盆踊り大会で元気な子どもたちとに会えるといいなと思います。(7月記)

## 〔機関紙編集委員会〕

|       |       |
|-------|-------|
| 【委員長】 | 山崎 宏子 |
| 【委員】  | 坂野 朋生 |
| 仲川 靖晴 | 民田 正幸 |
| 稗田小百合 | 中村 耕右 |
| 加藤さやか | 中瀬 寛子 |
| 石川真由美 |       |